



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

# 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1  
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016  
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／清水 光朗 幹事／小山 浩太郎 クラブ会報委員長／轟 修平  
SAA／村田 弘志 副 SAA／西沢 徹

第1382回例会 2016年（平成28年）4月15日（金）

## 世界へのプレゼントになろう Be a Gift to the World

### 会長挨拶 清水光朗会長

本日は、若林健太さんをゲスト卓話にお迎えしての例会です。若林さんは長野北東ロータリークラブの仲間でもあるのであえて先生ではなくさんと呼びますが、参議院議員の多忙な議員活動の間を、議員になる前から地元の実情を知るためも含めて辻立ち遊説などで広い長野県の北から南までを飛び回っておられます。その様にお忙しい時間を割いて本日お越し頂きました。後ほどゆっくりとお話しをお聴きしたいと思います。

さて、前は鈴木清順監督の「けんかえれじい」のお話をさせていただきましたが、鈴木清順と言えばもう一つ私にはご紹介したい映画がございます。やはり、美術木村威夫とのコンビで1966年4月封切りの渡哲也主演の「東京流れ者」です。配役は他に松原智恵子、二谷英明、それと鈴木清順映画では度々敵役で登場した川地民夫が脇を固めていました。東京で親分の罪を肩代わりし流れて行った地元やくざの争いに巻き込まれるという日本映画によくあるパターンの映画です。当時は映画会社といえども資金は潤沢でなく、特に鈴木清順は映像美にこだわりが強く、脚本にはそれ程掛けられなかったのか映画の中で松原智恵子と渡哲也がスポンサーのドライバー商品名を喋るシーンが2回ほどありました。

セリフとして記憶に残ったのは一緒に連れてってとせがむ松原智恵子に「流れ者に女はいらない」しばらく間を置いて「女を連れてちゃ歩けないんだ」というラストです。

当時、私も若かったようで……

### 幹事報告 小山浩太郎幹事

- ・本日北信第1グループ第3回会長・幹事会。
- ・16日松本 RC 創立60周年記念式典  
綿貫パストガバナー、伊東ガバナー補佐出席。
- ・次週22日第10回クラブ協議会11:45~扇の間

### 4 / 22 本日のプログラム

ゲスト卓話 中澤 弥子 さん  
「ヨーロッパでの和食事情」

### 例会案内

4月29日・5月6日 休会  
5月13日 例会場 2階弥生の間  
ゲスト卓話 越原照夫さん

### 創立30周年記念式典のお知らせ

2016年9月16日(金)18:30~於:犀北館

**ゲスト** 若林健太さん(参議院委員・長野北東RC)

- ・若林健太さん☆お話をさせていただきます。ありがとうございます。
- ・若麻績信昭さん☆健太君。必勝祈願。  
☆諸般の事情でしばらく休みます。
- ・小山浩太郎さん・小出昭雄さん・竜野晃一さん  
竹内喜宜さん・青木 宏さん☆若林健太さん  
ようこそ西ロータリーへ。本日の卓話を楽しみに  
しています。よろしくお祈りします。
- ・綿貫隆夫さん☆次男が結婚します。
- ・松本克幸さん☆熊本地震大勢の皆様にご心配  
いただきましたが無事でした。まだ余震がありま  
すが90歳の母も元気です。
- ・粕尾正康さん☆松本さん、ご実家が無事で何  
よりです。熊本地震の被災の皆様にお見舞い申  
し上げます。

・合計 32,000円 ・累計 822,700円

**講師紹介** 小山浩太郎幹事

健太さんとは、長野青年会議所の卒業同期でして、そのよしみで講師紹介をさせていただきます。

若林健太さんは慶応大学卒業後、1991年長野において若林健太会計事務所、現長野税理士法人を開設されまして2003年に長野青年会議所の理事長を務められました。2010年現職の参議院議員になられ活躍されています。

**ゲスト卓話 若林健太さん**

**「現下の経済状況とアベノミクス」**

本日はこのような機会をいただきまして、清水会長はじめ会員の皆様にご挨拶申し上げます。現在農林水産委員長を務めておりますが、その前は財政金融委員会の与党の筆頭理事を務めておりました。麻生大臣と毎週のように顔を突き合わせながら、中国経済や金融緩和の出口戦略について話をしておりました。この年明けからの相場下落を含めそのような話をさせていただきたいと思っております。



何が起るかわからない昨今、昨日は松本先輩のご実家の近くが震源の熊本大地震が発生いたしました。官邸では早急に危機管理室が設置され自衛隊を含め対応しております。しっかりと初動ができたのではないかと

と思います。ですが、日に日に報道による被害の大きさを知らされ愕然としております。小谷白馬が地震に見舞われたのがちょうど一年前、東日本大震災が四年前です。どんなに科学が発展しても災害をなくすことはできません。こういった災害時に政治が果たす役割は極めて大きく、減災・防災といった被害を最小限に抑える努力を行かなければならないと改めて感じました。そして被災された方々をみんなで支えて行かなければならないと思っております。

政権交代から四年が経ちました。与党になったことを実感したのは、我々が議論していることが法律になり、予算が付いて、国を動かしていると感じた時です。我々はアベノミクスを掲げマクロ経済全体では大きく成果を挙げてきたと思っております。GDPは28兆円増えておりますし、失業率も目標数値に近づけることができ、株価も倍近くなりました。ですが、景気は中央ばかりで地方は実感がない。株価も下落を始め、一部ではアベノミクスは失敗だ！とも言われております。原因は、今や世界経済を牽引している中国経済が衰退したことによるもので、これに伴う株価の下落は止めることはできないと思っております。ですが、このままですとどまるわけには行かぬので、金融政策や財政政策をきちっと打ち出して行かなければならないと思っております。

私は26歳の時、会計事務所を開きずっと長野市を見てきました。産業の空洞化や郊外店舗の出店により市街地商店街が閉店し、地方では就職が困難な状況になり、最終的には首都圏に集約されてしまう。これを打破するために6年前に産業の連関を打ちこみ出馬しました。故郷信州を元気に、日本を元気にをこれからも訴え続け、実行に移し地方創生が実感できるよう皆様のために努力し続けて参ります。これからもよろしくお祈り申し上げます。